



一昨年4月2億4千万円不正支出事件で1100人の市民に謝罪したが

# 田村市長！ 反省はどこにいった



## 新たな不祥事にふた

### なんと！市長が末松氏の副市長再任を 議会に提案する可能性があります 各議員の態度が問われています

日本共産党は きっぱり反対します

#### 3月23日に市長が次期副市長を推薦・議会にかけられます

現在の副市長は3月末で任期を終了しますが、再任すべき人物ではありません。市民の常識が通用する、新しい副市長が求められています

#### 副市長は実務の要 クリーンな市政への転換の鍵です

- 日常的に様々な組織の長を務めます。入札等参加者指名選考職員会議、職員懲戒審査職員会議、生活保護詐欺事件の内部検証委員会など
- 予算・補正予算などは副市長協議を経て市長決裁されます
- 農業開発公社社長など、第三セクターの役員です

### 末松副市長の主な問題行動

#### ■2007年、生活保護費不正支出事件(2億4千万円)

★事件発覚の6か月前に監査委員から調査報告書(130ページ)を受け取り「タクシー料金支払いを供託できないか検討を指示した」など最も事件性を感じていたのに、対策の指示・点検・指導を行わなかった

#### ■2008年、建築業者の指名停止問題

指名停止審査職員会議委員長として、結果として市立病院入札で落札した2社の停止期間を1カ月という短期間にした(国・道・札幌、旭川、函館などほとんどの自治体は、2社を4～8カ月間の停止処分にした)

#### ■2010年、農業開発公社の粉飾決算・

#### 玉ねぎ620万円分の廃棄問題

- ★末松副市長は、原因者(粉飾決算を指示した)として、内部告発された
- ★副社長として腐れる前から協議・指示したが、結果を確認しなかった
- ★「相当数が腐れていると考えていた」のに、相当数とはどれ位かとの質疑に「わからない」と、不自然な答弁
- ★2月9日の公社記者会見に「職員がやると言ったので」出席せず

### 農業開発公社のずさん経営と赤字隠し

#### 内部告発で明らかに

#### 過剰在庫と腐れ 取締役会以外で議論

末松社長(副市長)・多田常務(経済部長)、及び懲戒処分を受けた三名(A取締役・工場長・業務課長)が参加する経営会議だけで協議したとすれば、組織的隠ぺいの疑いがあります。

#### 市に無断で手形発行 担保も付けていた

経済部長(常務)が、損失補償の責任者である農政課長に無断で手形を発行。まさに隠ぺいそのものではないでしょうか。

#### 当事者を調査側に入れて 問題ないと総務部長

経済部長は社内会議メモとされる証拠品に、粉飾を協議・指示したことが記載されています。この当事者を調査チームに入れて「特段問題意識を感じない」と答弁した高橋総務部長の常識が疑われます。公正に程遠い調査が行われています。

#### 前社長に「聞き取りしない」と 調査チーム長

飯沼理事・調査チーム長は、当時の副社長が粉飾指示と告発されたのに、当時の社長に聞き取りしないと幕引き姿勢。

#### 赤字原因説明せず 損害賠償も求めず

また税金で穴埋め方針の田村市長  
八千万円以上の血税を投入しなければならない可能性があまりありません。しかし不十分な内部調査で終わらせようとしています。「二度と繰り返しません」の言葉はもう聞きあきました。

#### 広報に掲載せず 市民に説明する誠意もなし

九日に内部調査結果と職員懲戒処分の記者会見。十七日に本会議で行政報告し、市長・副市長の減給処分を議決しました。時間は十分あるのに広報三月号には載せませんでした。

#### 日本共産党の二議席がチエック役として奮闘

日本共産党は百条調査委員会設置を視野に入れ、本会議や常任委員会、徹底質疑を行っています。



### 日本共産党 生活相談所 のご案内

お気軽にお電話下さい。無料弁護士相談も実施

■清水雅人 空町1-5-2 23-7924

■酒井隆裕 西町5-6-29 23-5898

または、090-2055-6599まで

# 田村市長が突然国際交流に7000万円寄付等する予算を提案

2月17日に議会に初めて報告 議員は初耳 寄付先・補助先から要望なし 計画書1枚もなし 言葉だけの説明 これで皆さん納得できますか

## ① 滝川国際協力協会に二千万円補助

国際協力事業団の委託を受けた青年海外協力隊員の補完研修が滝川市で行われる(二名・六か月)ことは素晴らしいことです。また受け入れる滝川国際協力協会は、全国でも指折りの水準です。しかし今回協会に新しい基金を作るために二千万円補助することに、日本共産党は反対です。

### ×反対理由1 新たな基金の必要性が無い

青年海外協力隊の補完研修の今後の見通しは「もう少し増員の打診がある」程度です。受け入れは委託費でまかなえます。

### ×反対理由2 出資金二千万円の有効活用をまず先に

市は協会に二十年前の設立時に二千万円を出資。協会は定期預金にして利子を運営費にしてきました。しかし利子は年に数万円です。市の出資金を直接使えるようにすることこそが、血税で行われている出資金の使い方です(変更申請をして道知事許可を得ればできます)。それでも不足するということが新たな補助の大前提ではないでしょうか。

## ② 國學院短大に五千万円寄付

國學院大學北海道短期大学部(以下國學院短大)は、一九八二年の開学以来、中空知唯一の高等教育機関として発展してきました。特に東京の國學院大學への編入制度が特徴で、全国から毎年約二〇〇人が入学しています。しかし、今回の寄付に日本共産党は反対です。

### ×反対理由1 必要性がばくせんとしている

市長は「短大が進んでいく方向として、国際化の道を検討している」という情報がある。「私は、国際化を育てていく夢を持っている」と言うだけでは、具体性がありません。

### ×反対理由2 財政支援は十分行ってきた

滝川市はこれまで、十二億円以上の寄付をして応援してきました。特に二〇〇三、四年にかけて、二億円を寄付しました。さらに、四年制大学になつてほしいと寄付した広大な土地を大型店に貸与することで、毎年二千万円程度の収入があるとされています。少子化で入学者数が定員より四十人程度少ないことが、収支に影響を与えています。市は十分な支援をしてきました。

## 異常な提案 日本共産党の追及で明らかに

市政執行方針への代表質問では酒井議員が、予算特別委員会では清水議員が、徹底質疑をしています。市長の思いつきのような提案であることは明らかです。

### 「後で使いみちを決める」ではダメ

田村市長と市幹部は「国際交流協会からも國學院短大からも要望はない」「寄付が議決されれば学内に寄付金運用委員会が設置される」などと答弁しています。血税を寄付して、使い方は寄付先を信用してという時代ではありません。

### 計画書一枚も無し 言葉の説明だけでは判断できない

資料を求めても「計画を説明できる資料は一枚もない」というのは驚きです。七千万円もの大金を、どのような効果を生むかわからぬまま寄付を議決できません。

## 各議員の態度が問われています

このまま予算案を可決すれば、市議会が田村市長に使い方は任せますという委任状を出すようなものです。日本共産党は、市民サービス切り捨てと負担増の一方で、このような不透明な予算は許されないと考え、予算特別委員会最終日の十八日に七千万円を削除する予算修正案を提出予定です。各議員の態度が問われます。



市議会報告2010年3月 発行者 日本共産党滝川市議団 清水雅人 酒井隆裕

日本共産党北空知留萌地区委員会 扇町3-3-28 TEL 23-0231 FAX 24-8556